



どうまで身につくか確かめよう！

次のそれぞれの問いに答えなさい。

1 〈漢字の成り立ち〉〈漢字の部首〉

□(1) 次の文章を読んであとのそれぞれの問いに答えなさい。

今日は、<sup>A</sup>雨が降っていたので、家の中にいて、姉からもらった漢和辞典を使って漢字について調べた。<sup>B</sup>三月に辞典をもらって以来、漢字練習<sup>C</sup>帳を作り、辞典で調べたことをまとめるようにしている。こうすることで漢字に対する理<sup>D</sup>解が少しずつ深まり、最近では、知らない漢字の読み方を類推できるところようになった。

漢字には、大きく分けて「象形文字」「指事文字」「会意文字」「形声文字」の四つの成り立ちがあり、このうち、最も漢字の読み方を予想しやすいのは※だ。なぜなら、この成り立ちの漢字は、意味を表す部分と音を表す部分とに分けることができるからだ。たとえば「飯」という漢字は、食べることや食べ物の意味を表す「食」と、「ハン」という音を表す「反」の二つの部分に分けることができる。「反」が「ハン」という音を表しているということがわかれば、「飯」「坂」「阪」なども、すべて「ハン」と読めると類推することができるのである。

□① ———線A～Dの漢字の成り立ちとして適切なものを次から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア 象形文字 イ 指事文字
ウ 会意文字 エ 形声文字

□(2) ※に入る最も適切なことを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 象形文字
イ 指事文字
ウ 会意文字
エ 形声文字

□(2) 次のそれぞれの漢字の成り立ちとして適切なものをあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 本 ( ) □② 男 ( )
□③ 河 ( ) □④ 明 ( )
□⑤ 銅 ( ) □⑥ 魚 ( )
□⑦ 上 ( ) □⑧ 信 ( )
□⑨ 馬 ( ) □⑩ 間 ( )
□⑪ 悲 ( ) □⑫ 清 ( )
□⑬ 美 ( ) □⑭ 横 ( )

- ア 象形文字
イ 指事文字
ウ 会意文字
エ 形声文字